

防水技術特集

INTERVIEW

インタビュー

国土交通省東北地方整備局 営繕部長 小坂 孝紀 氏

人間の健康管理と同様に建築物の性能を維持するためには定期的に点検し、必要に応じて修繕することが重要だ。国土交通省の調査によると官庁施設のうち築後30年を経過する施設の割合は約4割にも上り、劣化した施設の維持・補修対策がますます重要になっている。特に公共建築物は財政的に限りがあることから建て替えを実現できないケースもあり、改修工事の発注が増えているのが現状だ。こうした中、東北地方整備局で建築物の新設・更新を担う営繕部の小坂孝紀部長に公共建築物における長寿命化のポイントなどを聞いた。



防水改修など適切な補修・修繕が長寿命化のカギ

官庁施設の老朽化の現状と対策を教えてください

国土交通省では毎年度、官庁施設の白書ともいえる「保全の現況」を公表しています。それを見ると、国の施設は全国で約1万2,800施設あり、面積にして約4,800万㎡を管理しています（庁舎、宿舎、自衛隊施設を含む）。そのうち東北管内は1,242施設、約218万㎡あります。築30年以上経過した施設は全国で約47%ですが、東北に限定すると約50%が30年以上経っています。全国の他の地域と比べて東北地方の施設の老朽化が進んでいることが見て取れます。

国の施策の1つが、既存施設をどこまで使うということ。改修して長寿命化を図り築後40～65年まで使用できるようにしていくことに重点を置いています。ただ、古い施設は現行法に合わなくなることもあり、いずれ建て替えを行うことになります。国の予算にも限界があるので、そうそう新しいものは建てられませんが、長く使うという考えは変わらないと思います。

近年は自然災害が頻発していますよね。ここ最近では、3月に福島県沖地震、4月に茨城県沖地震がありました。地震や豪雨、台風が頻発・激甚化している中で、老朽化対策とあわせて大規模災害に対応するような満足のいく建物を造っていく必要があります。現在、仙台合同庁舎A棟を免震改修するため入札手続き中です。仙台合同庁舎は耐震性能が1番高いランクのI類です。また、福島市内で建設中の福島第2合同庁舎はII類として位置付けています。

長寿命化のポイントは

耐震化だけでなく、外壁や防水、設備改修も含めて「長寿命化」としています。設備については、長寿命化と併せて省資源省エネルギーも見据えて、機器を高効率率のものにしたり、照明をLED化したりと、さまざまな施策で脱炭素対策を図ります。

現在の官庁施設で、計画的に改修していけば何年使用できるのか、お聞かせください

明確な基準はありませんが、補修や改修をして、性能をその時代の時間軸に合わせて延命していけば、できるだけ長く使えると思います。ですが、建築物の性能は時間が経てば下がっていくもの。時代や法律にも合わなくなっていきます。屋上の設備機器を更新するために撤去すれば、関連する部分の防水改修も必要になってきます。建築物の性能を向上させるためには、一体的な更新の検討が必要になります。資産の耐用年数は、法律で60～65年と定められているため、それを目安とするのも1つです。

営繕関係の発注は近年、新設が減り改修工事が目立ちます

改修工事は人気がなく入札の不調・不落も多いですね。工事中でも執務を行いながらの改修は、調整も大変なため人気

がないというのが事実です。なるべく魅力的で、作業しやすい工事を発注していきたいです。

私たちは、メール配信サービス等を利用して入札情報を発信、提供しています。詳しい工事内容を掲載し、建設会社に「やってみようかな」と思ってもらえるような発注を心掛けています。また、直轄営繕工事の受注件数が少ない地元企業が不利にならない総合評価を行う「営繕チャレンジ型」も一部の工事で採用しています。初めて直轄営繕工事にチャレンジしてみようとする建設会社が応募していただければ、と思います。

今の工事や業務のトレンドは、環境や省エネに配慮したものが多く、国交省はどのように考えているのでしょうか

新築の設計に関しては、40%以上の1次エネルギー消費量削減を目指すZEB Oriented（ゼブオリエンテッド）相当を目指している段階です。その後には、50%以上を削減するZEB Ready（ゼブレディ）と進み、将来的に年間の1次エネルギー消費量がゼロかマイナスになる「ZEB」を目指します。それが1つの方向性となります。

施設の保全状況を調査するために毎年実態調査を実施しており、官庁施設情報

管理システム「BIMMS-N」を使って取りまとめで、「保全の現況」として公開しています。各施設が毎年度の調査結果を入力・報告することで、施設管理者が管理しやすくなり、保全台帳や各施設のエネルギーの消費傾向も分析できるようになっています。これを見ただけでは、どこが施設が何をしなければならぬのかが分かると思います。

保全関係の業務は小さい発注のため、落札されないことがしばしばあります。特に地方の場合、ある程度の規模のロットにしないと引き受けてもらえないような傾向になっています。現場が遠距離であったり、メンテナンスに関する資格者がいなかったりして、受注してもらえないケースもあります。

整備局でNETISの活用を促していますが、改修でも導入するのでしょうか。また、民間の建設技術センターで新技術の提供を行っており、整備局としてこれを活用してほしいという要望はないのでしょうか

設備に関して言えば、配管の更新や清掃などはNETISを活用しているところがあります。発注者の私たちから「新しい技術を使ってください」と要望することもあり、外壁の点検に当たって、ドローンを使用してもらうことも可能となっています。

新技術の採用については、技術提案の段階で提出していただければそれを使うことがあります。超速硬ウレタンコーティング工法や、樹脂吹付け工法などを試している施工者もいます。

防水改修の新技術というのは少ないですが、活用できるものは採用していく方針です。

防水工事業者へのメッセージをお願いします

特に建設業では担い手の確保が長年の課題になっています。その中、整備局では技術者の顕彰をしており、掲載を承諾いただいた方を対象にホームページで受注工事名や工事概要とともに名前、写真を掲載させていただいています。数年にわたる工事の場合は、職長や1次下請けの方々の名前も掲載しています。この顕彰がプライドを持ってもらったり、やりがいを感じるきっかけになってもらえればと思います。

プロフィール

こさか・たかのり 1964年10月6日生まれ。富山市出身。90年3月横浜国立大学大学院工学研究科を修了し旧建設省入省。国土交通省関東地方整備局営繕部営繕特別事業管理官、四国地方整備局営繕部長などを歴任し、2021年7月より現職。57歳。

改修にも新技術を積極活用

東北の防水工事産業の発展に寄与します

あたりまえの豊かさをささえる、あたりまえじゃない技術。

屋根で守り、床で支える。TAJIMA

田島ルーフィング株式会社 仙台営業所 防水営業部 tel.022-261-3628
https://tajima.jp 床材営業部 tel.022-222-6413

三星産業株式会社

常務取締役東北支店長 相川 浩一

仙台市青葉区本町1-3-16
TEL.022-262-5201 FAX.022-264-3138

防水工事・一般電気設備工事
嶺電工業株式会社

代表取締役 嶺岸 義雄

〒981-3133 仙台市泉区泉中央2丁目10-13
TEL.022-375-8976 FAX.022-372-9361

未来の形
防水から見える



Cool Choice!

クリンアスNEO工法

室内専用常温アスファルト防水

1液の常温改質アスファルトと改質アスファルトルーフィングを組み合わせた、常温アスファルト防水です。

「E-2」工法で技術審査証明を取得しております。

特定化学物質：ゼロ
有機溶剤：ゼロ
施工時CO₂排出量：ゼロ
施工時の臭い煙：ゼロ

総合防水材料メーカー
日新工業株式会社

営業統括部 〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4
TEL: 03-3882-2571 FAX: 03-3881-8545
https://www.nisshinkogyo.co.jp/

クリンアスNEO 検索

各防水団体トップインタビュー



従来型の請負形態・工期設定の改善を

一般社団法人全国防水工事業協会東北支部 顧問 葛西 秀樹

1 昨年度の活動状況

2021年度は新型コロナウイルスが終息せず、重要課題である働き方改革に伴う就業規則等の研修会の開催、青年部の意見交換会の開催等を中止しました。2年連続の事業中止は顧問として大変残念でなりません。

そんな中、全国防水工事業協会の主力事業である、登録防水基幹技能者講習を開催し、定員を超える参加者となったことは、会員各社のご協力に感謝いたします。これはキャリアアップシステムの取り組みが浸透してきたことによるものと思います。

2 技術力向上のための取り組み

東日本大震災の復興・復旧により、人手不足に拍車がかかり、外国人労働者の導入が活発化しました。一方、専門工事業界では、外国人労働者と日本人との言葉の壁・手先の器用さに差があり、外国人労働者が技術を学ぶにはさらに時間が必要との声

も聞かれます。日本人の技能工を増やすためにも、施策・教育が必要です。

そのため、職場見学などによる熟練工の実演・各メーカー団体等で開催される研修会・講習会などに積極的に参加していきます。

3 建設業界へのメッセージ

「建設マスター」「現代の名工」の配置の有無を評価対象に加え、配置事業者には1点を加点すると東北地方整備局が発表しました。こうした試みは歓迎ですが、対象者が高齢や技術がある一人親方（非正規社員）に偏るなどの事情から、加点に繋がらない工事会社が多いという懸念があります。立場に関わらず、より一層技能自体が評価される加点制度となるよう改善してほしいです。

また、建設業界の従来型の請負形態の考え方・工期設定等を改善しなければ、将来日本人技能工のみならず、外国人技能工も少なくなる気がしております。



SDGsにも率先して協力

東北防水改修工事協同組合 理事長 田村 哲朗

1 昨年度の活動状況

昨年度は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が幅広い年代で進み、終息が期待されましたが、変異株の急速な拡大から急遽の行動制限を余儀なくされるなど、新型コロナに翻弄された年でした。そのような状況の中、当組合では人と人の接触がなくても行えるキャンペーンやコンテストを新たに開催し、研修やセミナーをオンライン化する事でこのような社会情勢においても事業活動の活性化に努めてまいりました。

2 技術力向上のための取り組み

当組合は、東北地域に根差した防水技術者の専門集団として、管理者や技能員の技術力向上のための各種技術研修会や技能検定合格に向けたトライアルのほか、防水改修の計画立案に関わる、自治体や管理会社、設計事務所といったさまざまな方

象にセミナーを開催するなど多角的な取り組みを行っています。また、今年度からは各県で地区会を開催する予定です。各地域の現状に対応した細やかで直接的な技能研修ができる新たな活動になるものと期待しています。当組合は、これからもより良い防水層を提供していくため、意欲的に技術力の向上、研鑽に取り組んでいきます。

3 今後の見通し

世界情勢の悪化にともない原材料や資材が高騰しており、先行きが不透明ではありますが、「脱炭素」や「住み続けられる町づくり」など多方面にわたるSDGsにも率先して協力していかなければいけません。当組合は、遮熱断熱改修工法や太陽光モジュール設置用乾式基礎架台、屋上緑化といった環境問題に直接貢献できる工法も取り揃えています。世相を先読みし、積極的な提案活動を行っていきたく考えています。



工法の認知拡大に向け積極活動

東北シーリング工事業協同組合 理事長 高橋 真里

1 昨年度の活動状況

本組合の活動内容は資材の共同購買事業、教育情報事業（S-1GP開催等）、技能検定の実施、情報発信等の活動を軸としております。昨年度の活動状況は共同購買事業でいえば例年並みの売上計上でした。教育情報事業ですとS-1グランプリは東北予選会も本選も開催できませんでしたが技能検定試験は予防対策を徹底しての実施となり、また、外国人技

能実習生による随時3級検定試験も実施しました。5月の総会はこちらもコロナウイルス感染症の予防対策を徹底しながら役員のみ出席とし対面とWEBを利用したハイブリッドでの開催となりましたがまだ積極的な活動とはいえない状況でした。今では国や地域での感染対策ガイドラインも示され、できることも増えつつあり本年度は昨年度の気づきを教訓とし、組合員、賛助会員のために今できることをさらに1つ1つ丁寧に取り組んでまいりたいと考えております。



問題解決に一丸となって取り組む

東西アスファルト事業協同組合東北地区 理事 野口 久榮

1 昨年度の活動状況

昨年は「長寿命化」「省力化」「環境対応」といったテーマを掲げ、活動を展開した1年となりました。高性能改修アスファルトであるプライムタイトを用いた「プライムアス工法」や繊維補強塗膜層による新たなアスファルト防水の仕上「フラットスタイル」といった、アスファルト防水の最新技術・工法普及啓蒙のオンラインセミナー、組合員を対象とした技術力向上のための施工研修会を実施いたしました。

2 技術力向上のための取り組み

当組合では、アスファルト防水技術力向上および維持継承のため、防水技能養成所（施工者対象）や防水管理者養成所（管理者対象）といった技能研修会を全国の組合員を対象とし毎年開催しております。昨年度東北地区においては当協組専用工法

であるアスファルト防水最新工法のプライムアス工法を中心とした技能講習会を実施し、「長寿命化」「省力化」「環境対応」を実現できる防水工法の技能習得に取り組みました。今後も皆さまに採用して安心な防水層をお届けできるようにこれらの活動は継続してまいります。

3 建設業界へのメッセージ

私たちは今SDGsに対して積極的な関わりを持たなければなりません。脱炭素化を推進するために、アスファルト防水は「長寿命化」「省力化」「環境対応」といった点で貢献することができると考えています。建設業界の中の防水工法として最も歴史があるのがアスファルト防水です。そのエキスパート集団として当協組は長きにわたり培ってきた経験とこれからの新技術によって、現代社会が抱える問題解決に一丸となって取り組んでまいります。



平常活動移行へ万全の対策を

日本アスファルト防水工業協同組合 関東支部東北地区 斎藤 祐治

1 昨年度の活動状況

当組合の活動におきましては、役員会や委員会のリモート開催が定着する傾向にあり、ここで培われたオンライン技術の活用に関するノウハウは、今後の組合活動にも貢献するものと考えております。2021年11月には環境への対応をより重視した日本アス仕様書「アスファルト防水の仕様with SDGs」へのリニューアルを行いました。ホームページや新仕様書により技術資料などコンテンツの充実も図っております。

2 技術力向上のための取り組み

近年、環境保護の考え方が社会に広く浸透する中、環境保全型アスファルト「シグマートE」、JIS認証品の環境対応型防水工用アスファルト3種「シグマートEL」等を採用した「ピロウエルド新熟工法」については、二酸化炭素の排出量を低減し、カーボンニュートラルにも貢献できる材料・工法として注目が高まっており、これらの独自技術を、当組合における差別化のための技術と位置づけ、組合員の高度な施工能力を

もって提供していきます。また、今年度は日本アス・日新防水技術者養成校の開校を予定しております。少子高齢化やコロナ過への対応など、なかなか働き手が集まりづらい状況下ではありますが、環境問題の他に人材育成に可能な限り取り組んでまいります。

3 今後の見通し

新型コロナウイルスについては、ワクチン接種の成果もみられるものの2年を超える長きにわたり、経済活動に影を落とし続けています。また、直近では国際情勢の混乱がサプライチェーンの機能不全を招いており、エネルギー・資材価格の一層の高騰は避けられない状況です。このような先行き不透明感に設備投資の停滞につながりかねず、我々としても必要の見通しが立てづらい状況が継続しております。

組合活動では、役員会や委員会についてはリモートの活用が定着しつつあり、適宜活動を進めております。まだまだ予断を許さず状況ではありませんが、万全の対策を施した上で、徐々に平常通りの規模の活動に移行していけるよう、計画を立案しております。

2 技術力向上のための取り組み

今や改修リニューアル工事が新築工事と同量になる中、我々専門業種といえどさらにカテゴリー分けが進んでいるようです。例えば、改修工事専門に行う業者、戸建住宅を専門に行う業者、大型新築工事に特化した業者等々。近年、先の大きな地震災害や豪雨災害など我々の出番は増えつつある中、改修リニューアル工事では既存の施工箇所をなぞるだけで良いなど図面離れが進んでいるようです。そのため近年の技能検定試験の受講者は図面が読み取れない方も散見されます。そのため、当組合として技術力向上の礎となる基礎基本を集約した動画をHPより（閲覧希望者）配信するとともに学べる環境を整えてまいりたいと考えます。また、上級者のみで開催しており

ますS-1グランプリなどのイベントを通じ現場系職員のための教育事業にも尽力してまいります。

3 建設業界へのメッセージ・今後の見通し

今後の展望として、地震や豪雨災害などで業務量も増えつつある中、今も進化する材料や施工技術は建物の長寿命化に適応するため進化を続けております。今後さらに専門的防水工法としてさらなる認知を得るために活動に注力してまいります。当組合としては専門的で先進的な防水技術の研鑽に努め建物を守ることで社会貢献に務めます。また、問題となっている技術者の不足についても人材交流システムを構築を進めると共に、魅力ある産業として発信を行い担い手不足を解消できる手立てを知恵を出し合いながら人的資源の確保に尽力してまいりたいと考えます。

東西アスファルト事業協同組合

東西アスファルト事業協同組合ホームページ <https://www.tozai-as.or.jp/>

組合員	
【青森】 青建防水工業 0177-88-4343	【宮城】 高山工業(株)仙台営業所 022-294-5371
【岩手】 アークス 019-662-5354	東興アイテック(株)東北営業所 022-287-3410
【秋田】 環清工業 0183-72-0038	東江防水(株) 022-285-1191
【徳島】 東和 018-864-4561	【南東北ケミカル工業】 022-229-2887
【指定工事店】	中村瀝青工業(株)仙台営業所 022-249-7021
【岩手】 北星建設(株) 019-637-5611	三星産業(株)東北支店 022-262-5201
【福島】 田村建材(株) 0246-26-3121	嶺電工業(株) 022-375-8976
	【山形】 イトウ防水工業(株) 0238-23-8321
	山建工業(株) 023-633-3003
	【福島】 福島防水(株) 024-963-1230
事務局 田島ルーフィング(株)仙台営業所 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1-6-35 TEL.022-261-3628 FAX.022-225-1567 https://www.tajima.jp/	

防水改修工事のプロフェッショナル集団

東北防水改修工事協同組合 田島ルーフィング(株)仙台営業所
〒980-0021 仙台市青葉区中央1丁目6-35 東京建物仙台ビル6階 TEL.022-261-3628 Fax.022-225-1567
URL=http://www.tohoku-bousui.com/ URL=http://www.tajima.jp/

東北防水改修工事協同組合	
【青森県】 青建防水工業 0177-88-4343	トージョウリホーム(株) 022-287-2715
【岩手県】 青建防水工業 0178-41-2700	【東北ケミカル工業】 022-229-2887
【秋田県】 青建防水工業 0172-34-3082	中村瀝青工業(株)仙台営業所 022-249-7021
【宮城県】 東興アイテック(株)東北営業所 0178-47-9710	日新商事(株) 022-295-9895
【山形県】 飛谷工業(株) 019-688-5627	三星産業(株)東北支店 022-262-5201
【福島県】 飛谷工業(株) 019-624-6333	嶺電工業(株) 022-375-8976
【茨城県】 奥友防水工業(株) 019-646-4019	【山田防水工業】 022-54-1302
【千葉県】 千葉建設(株) 019-637-5611	【ベスト・アイ工業】 022-382-2751
【東京都】 アールエス(株) 019-662-5354	【ケー・ケー・エー】 022-386-2728
【静岡県】 環清工業(株) 0183-72-0038	【タカイ工業】 022-725-2907
【愛知県】 北化工業(株) 0186-29-2349	【山形県】 イトウ防水工業(株) 0238-23-8321
【徳島県】 東和(株) 018-864-4561	奥建工業(株) 0235-24-2180
【宮城県】 川防工業(株) 0186-62-4186	山建工業(株) 023-633-3003
【福島県】 旭化学工業(株) 022-352-4701	【福島県】 佐久間防水工業(株) 024-923-4229
【茨城県】 イガラシ工業(株) 022-281-9241	田村建材(株) 0246-26-3121
【千葉県】 音原防水工業(株) 022-777-7668	福島防水(株) 024-963-1230
【東京都】 高山工業(株)仙台営業所 022-294-5371	【山形県】 山崎工業(株) 0246-29-1255
【宮城県】 東興アイテック(株)東北営業所 022-287-3410	【福島県】 エビス総合企画(株) 0244-38-7472
【千葉県】 江防防水(株) 022-285-1191	【徳島県】 堀井防水工業(株) 024-991-0507

東北シーリング工事業協同組合

理事長 高橋 真里

組合事務所 / 宮城県名取市大町5丁目12-5 大町ビル2-B TEL.022-302-4728 FAX.022-302-4784

防水工事団体トップに聞く

青森県防水工事業協会

青森の若手に期待



会長 出町 時彦

拝啓、皆さまいかがお過ごしでしょうか。本年も早、6か月が過ぎました。この業界での経験年数のアンケートが防水ジャーナル1月（以下の%の数字）に載っていました。10年以上27.2%、10年未満24.7%とあり意外と続いていると見てとれるということでしょうか？

さて、防水仕様として、新築では保護層あり47%、露出41%で耐久性が高い保護層ありの要求がやはり依然として高いと言うことです。露出の改修に至っては、塩ビシート31.5%、次いでウレタン塗膜防水27.4%で、青森でもほぼ同じような数字かと思われま

す。技能員不足への対応は、簡易施工等に頼る外ならないが、屋上の断熱工法は私達工事会社が提案できる技術なので、付加価値を上げたいところです。だが、噂によりますと、低価格での受注が増えていて、下請け業者が大変な状況なのだ。物価は上昇中、賃金は上がらずで良い方向にはいっていません。

自分らの業界はまだ良い方で、冠婚葬祭の物販業者などは、コロナの影響で体系がガラリと様変わりして、先が見えないとか。知り合いにも居て心配しているところ。何とかコロナが収まり、これまでのお付き合いのある他業者との懇親ができるように早くなくて欲しいものです。

何はともあれ、青森の若手に、大いなる期待を持って、ご挨拶いたします。ありがとうございます。

秋田県防水工事業組合

軌道修正も視野に



会長 開発 邦彦

コロナ禍での生活も2年半が経過し、経済活動を活性化させるためさまざまな対策が行われていますが、一日も早くマスクの要らない日常を待つばかりです。

昨年度の当組合の活動としては前後期技能検定の開催、また組合員が受注した公共物件に全組合員参加による安全パトロールを3カ所実施しております。パトロール活動も10年となり、安全管理に対する的確な指摘が飛び交う有意義な活動となっております。残念ながら感染者数拡大期により総会は書面にて行い、秋田県を中心とした公共機関への受注機会拡大への要望活動は中止となりました。

さて、令和となって当組合員10社に対し新卒での入社は3人、40歳以下の中途採用は18人うち2人が離職となり、合わせて19人の担い手を確保しております。今後の定職、成長を願うものです。秋田県で今春の高卒者数は定時制・通信制も含めて約7400人。10年前の9,227人から23%も減っていますが、もっと深刻なのは昨年度の出生数が4,359人であるという点。18年後の高卒者数や、現在の高齢化率38.1%（日本一どころか世界一）からのさらなる増加を考えると、将来への展望はなかなか見えてこない状況で、県・国を含めた早急な対策が必要です。

また今年2月に勃発したロシアによるウクライナ軍事侵攻による影響はさまざまですが、中でも原油高によるものは当業界にも大きく、輸送を含め資材の高騰に直結となっております。今後は資材の高騰に加え賃金の上昇、カーボンニュートラルへの取り組み、将来的な人口減少による経済の縮小を見据え、軌道修正も視野に入れた計画も必要と思われる。

岩手県防水工事業協同組合

信頼ある防水の確立と維持を



理事長 三上 誠

防水は建造物の外皮であり、厳しい自然環境が建造物にもたらす悪影響を遮断し、躯体をより健全に保全するという重要な使命を帯びております。こうした見地から、昨今重要視される「建造物の長寿命化」における防水施工の使命は非常に大きく、私共といたしましては日々高まる要望に応える成果を提供するため、技術力向上、技能士育成に精力的な活動を展開しております。

また、次世代の担い手確保による技術継承のためにも、技能士たちが誇りをもって職務に当たることができるようにする周囲環境の整備は重要であり、技能士の技能向上と並行して改善されてゆくべき問題であると考えております。

依然として続くコロナ禍で全般的に活動自粛を余儀なくされる日々が続いてはおりますが、当組合といたしましては技能士育成・社会的地位向上と防水業界を取り巻く環境の改善に弛まぬ努力を重ね、今後も信頼ある防水の確立と維持に努めてまいります。

山形県防水工事業組合

大変化時代にも対応できる組織を目指す



組合長 三浦 孝太郎

山形県防水工事業組合は、コロナ禍が高止まりしている中で、世界情勢の激変による資材の流通不透明化と原材料高騰、若手技能者不足による三重苦の試練下に苦慮しております。政府指導の「働き方改革」や「キャリアアップシステム」の導入等で大きく様変わりをしなければ生き残れないようになりました。

建築防水工事は大切な建物を雨水から守る重要な仕事であります。われわれは、働く人すべてが希望を持てる業界にしたいと考えており、政府より物心両面のご指導とご支援をいただきながら、大変化時代にも対応できる組織を目指したいと思っております。

大切なことは、組合員の生活が安心・安定できて、後継者に引き継ぎできる業界を目指すことです。一度きりの人生ですから「仕事は楽しく、遊びは真剣に」をモットーにこれからも努力精進してまいりますので、皆さまのお力添えを末長くどうぞよろしくお願い申し上げます。

宮城県防水工事業協会

防水保証には！



代表 浅野目 孝之

防水会社が倒産すれば防水業者が増えます。これは元手がさほど必要なく、独立しやすいためです。起業後は、必要経費が低い分、安価に工事を受注できるでしょう。適正な価格で良い商品を提供するという業界の秩序を乱す存在になることでしょうか。このような会社が工事を請負い、完成の際には10年の防水保証書を発行します。果たしてそのような会社が

実際に「10年保証」をできるのでしょうか。保証するには、会社の資本金が必要です。例えば、自己資本比率が30%以下の会社は大変心配、40%前後はまあまあ、50%以上は安心と言われている。30%以下の会社が発行した保証書は「絵に描いた餅」ではありませんか。万が一の際には、保証に値する資本がないため、補修が成されず放置され、消費者が泣きを見ることになりませんか。実際に仙台市内の新築現場で見積り

が有るという理由で選定していただきました。昨年は「基礎知識不足の防水工増加に危機感」と題しての寄稿でした。安請負をした会社は、新人を教育する余裕がなく、効率だけを求めてしまうのが現状です。これでは防水の技術は継承されないままの「防水工らしい人」が増え続けるでしょう。これを改善するにはしっかりとした教育、技術の伝授が必要であり、その仕組みを業界全体で構築しなければと考えています。

福島県総合防水工事業協同組合

施工技術を次世代に継承



代表理事 金澤 正夫

防水工事業界では、建物の長寿命化への対応や環境への配慮が求められる中、工法開発、省力化、コスト縮減に取り組んでいます。当組合は創立以来、防水工事保証および技術と信頼に基づく責任施工体制を柱として、厚生労働省による技能士資格

取得等による技能向上に加え、材料提供メーカーとの連携により、多くの実績を築いております。言うまでもなく防水工事は、建築物の耐久性向上に重要な役割を担っており、施工技術の向上と次世代への継承は必要不可欠であります。建築防水施工業者のプロ集団である当組合では、福島県職業能力開発協会か

ら技能検定業務の委嘱を受けており、技能検定合格に向けた予備講習なども実施し、積極的に「技能士」の育成を進めています。今後は建物のオーナー・ユーザー様の立場に立って、建築物の劣化チェック、改修計画の立案、見積もり、そして実際の施工から万全のアフターケアまで、業界トップレベルの製品と技術力で遂行してまいります。

日本バンデックス株式会社はコンクリート躯体処理工法のプロフェッショナルです。Vandex

下水処理施設 防水・防食のエース!!

■バンデックスBZシステム(無機質系耐酸防水防食材)

特長

- 無機質系及び無溶剤系の材料を使用する「環境にやさしい」工法です。
- 下地が濡れている状態でも施工が可能であり、新設はもちろん補修・改修工事にもご採用いただけます。
- 塗布工程が少ないので工期の短縮が可能です。
- 有機酸対応のトップコートを使用するので、下水道施設のみならず、厨房排水槽等への施工も可能です。

バンデックスBZシステムは耐硫酸性・耐水性を有する革新的複合塗料防食工法です。BZ75ZとPK75を割合し塗布する工法(BZ-B工法)は伸縮性に優れた塗膜を形成し、二重塗膜による耐久性を有します。

バンデックスEZシステム(日本下水道事業団 コンクリート防食技術指針に準拠)

コンクリートの耐久性と保護に優れ、「下水道コンクリートの建造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」の品質規格に適合したコンクリート防食工法です。

バンデックスVZシステム(日本下水道事業団 コンクリート防食技術指針に準拠)

ピュールエスチル樹脂使用の耐硫酸性・耐アルカリ性・耐水性に優れた信頼性を誇る工法です。また、硫化水素の発生するコンクリート建造物の防食抑制、保守保全が実現できます。

日本バンデックス株式会社

バンデックス防水工業部

■本社 千168-0074 東京都杉並区上高井戸一丁目2番9号
TEL.03(6379)6581 FAX.03(6379)6541
http://vandex.jp

東北支部
■青森 千107(788)4343 青森建設防水工業
■秋田 千108(824)2233 秋田建設防水工業
■山形 千108(834)4020 山形建設防水工業
■福島 千109(624)6333 福島建設防水工業

関東支部
■茨城 千109(648)1675 茨城建設防水工業
■栃木 千102(236)6768 栃木建設防水工業
■群馬 千102(229)2887 群馬建設防水工業
■埼玉 千102(462)3121 埼玉建設防水工業
■千葉 千102(963)1230 千葉建設防水工業
■東京 千102(633)3003 東京建設防水工業
■神奈川 千102(23)8321 神奈川建設防水工業

防水・外装工事 調査・診断・プランニング・施工

すぐれた技術で未来を創る

開発株式会社
KAIHATSU Co.,Ltd.

本社/〒010-0941 秋田市川尻町字大川反170-191
TEL.018-824-2233(代) FAX.018-864-6888
県南営業所/〒013-0043 秋田県横手市安田字八王寺107-11
TEL.0182-32-8266 FAX.0182-33-1366

◆建造物の総合防水 塗装・改修工事

郡山シーリング株式会社

代表取締役 金澤 正夫

〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字宮田100番地
TEL.024-953-4141 FAX.024-943-1322
E-Mail:info@k-sealing.co.jp

有限会社松本防水工業

代表取締役 松本 健一

〒963-4435 福島県田村市船引町大倉字上大倉115番地
TEL.0247-61-6866 FAX.0247-61-6876

福島防水株式会社

代表取締役 蜂谷 雅俊

〒963-0547 福島県郡山市喜久田町卸二丁目26番地1
TEL.024-963-1230

防水工事・板金工事 一式施工

株式会社 ミウラル・サービス
MIURA ROOF SERVICE CO.,LTD

代表取締役 三浦 孝一郎

〒990-0821 山形市北町一丁目7番15号
TEL.023-684-5130 FAX.023-684-9635

有限会社 環清工業

代表取締役 伊藤 稔

秋田県湯沢市字祝田145-7
TEL.0183-72-0038 FAX.0183-73-3319
minoru@yutopia.or.jp

各種建築専門工事業

築くこと、すべてに感動品質を

田村建材株式会社

代表取締役 田村 哲朗

福島県いわき市内郷町金谷1番地の7 TEL.0246(26)3121(代)
支店/郡山 営業所/福島・白河・東京

美しい環境づくりで未来を拓く

Rinpei

株式会社 リンペイ

■本社 千960-8163 福島市方木田字谷地18-1
TEL.024-545-3511
■支店 福島/郡山/いわき/会津/相双/白河

各種防水・塗装・左官

有限会社 備研

代表取締役 石井 良行

〒999-7631 山形県鶴岡市八色字西野337-3
TEL.0235-64-5799 FAX.0235-64-5793
HP https://bikentsu.wp-x.jp

塗装工事・防水工事・改修補強工事

株式会社 建装テック
KENSO TECHNO co.,ltd

代表取締役 大場 亮

本社 山形市富神台13番地 TEL.023-645-8541
仙台営業所 仙台市青葉区藤松2番21号 TEL.022-727-7030
福島営業所 郡山市喜久田町北原57番地45 TEL.024-953-7122

新防水工法／製品紹介

アスファルト防水システム プライムアス工法

東西アスファルト事業協同組合

日本最初の建築防水は、1905年に大阪瓦斯本社ビル屋根に施工されたアスファルト防水と記録が残っている。アスファルト防水は、その耐久性・安定性・汎用性の面で他の追随を許さない実績を誇り、100年以上にわたり、建築防水の軸として活躍し続けている。



▲防水工用アスファルト3種 ▲プライムタイト

東西アスファルト事業協同組合は、この度、環境配慮型高伸度改質アスファルト防水工法「プライムアス工法」が、アスファルト防水工法各仕様と同等以上であるという建設技術審査証明を取得した。本工法は、加熱型高性能改質アス塗膜防水材「プライムタイト」と高性能改質アスファルトルーフィング「強力プライムルーフ」を用いることで、工程数の大幅な削減とCO₂発生量の抑制を実現した最先端のアスファルト防水である。

交省A-1仕様と同等以上の品質をわずか半分の工程で実現することができる。

さらに、防水層端への金物固定とシール処理が不要となり、複雑形状も一貫して高耐久のアスファルト防水で納めることが可能となったため、設計上の自由度も高い。

具体的な特徴を挙げると、保護工法においては「プライムタイト」の優れた物性を最大限活用し、国

プライムアス工法の開発コンセプトは「究極の漏れないを目指して」である。アスファルト防水の本質を継承しつつ、省力化や自由な納まりといった特性を兼ね備えることで、新しい時代の本防水としてのアスファルト防水を今一度示していく。

プライムアス仕様		在来工法(公共建築工事標準仕様)	
種別	仕様番号	仕様番号	
屋根保護防水工法	HPXM-035	A-1 A-2 A-3 B-1 B-2 B-3	
屋根保護防水断熱工法	HPXM-035R	AI-1 AI-2 AI-3 BI-1 BI-2 BI-3	
室内防水工法	HID-025	E-1 E-2	
屋根露出防水工法	RHFC-015	C-1 C-2 C-3 C-4	
	HFX-030	D-1 D-2 D-3 D-4	
	HSX-025	D-1 D-2 D-3 D-4	
屋根露出断熱工法	HFX-030G	DI-1 DI-2	
	HSX-025G	DI-1 DI-2	

サーモコントロール断熱改修

東北防水改修工事協同組合

昨今は脱炭素社会の実現に向けた取り組みが世界的に求められている。東北防水改修工事協同組合は田島ルーフィング㈱と共に、業界を先駆けて「サーモコントロール断熱改修」を推進してきている。既存防水層を残した防水改修はもはや一般的となっているが、断熱材自体の改修にはあまり目が向けられていない。長年の研究結果から判明したことが、断熱材自体の性能が経年低下することが明らかとなっている。快適な居住空間の実現・冷暖房費の削減・健康に良い等、外断熱防水による改修工事のメリットは多岐にわたる。また、躯体の膨張・収縮を抑制することで、躯体の長寿命化にも貢献可能だ。

上断熱改修プランナー制度を確立した。屋上断熱改修プランナー制度は断熱の知識はもちろんのこと、外断熱の効用・改修提案等、屋上断熱改修のエキスパートを育成し、施主にとって本当に価値ある屋上断熱改修を提案出来る様にする事を目的としている。サーモコントロール断熱改修の提案・実現・推進により、東北防水改修工事協同組合は業界の発展と共に社会貢献を果たしていく。

屋上防水に外断熱と遮熱を組合せた「サーモコントロール断熱」で屋上防水改修すると、3つの良いことがあります。

- 高い省エネ効果
- 防水層の寿命の安定
- コンクリートの温度安定

モデルケースの屋上から考える 断熱・遮熱によるCO₂削減効果

The BEST Program*で解析すると、断熱材を使用した場合、それが無い場合より室内温度の改善が図れ、年間の空調負荷が大きく低減することがわかりました。

項目	夏季		冬季	
	最高室温	温度差	最高室温	温度差
非断熱屋根	33.08	-1.78	11.56	9.08
省エネ基準適合屋根	31.30	-1.78	13.13	+1.57

※The BEST Programとは、一般財団法人建築環境省エネルギー機構が開発したプログラム

断熱・遮熱によるCO₂削減効果

項目	非断熱屋根	断熱・遮熱屋根
年間空調負荷	184.75GJ	137.52GJ
CO ₂ 排出量(年)	23,350kg	17,380kg

CO₂削減率 5,970kg削減

室内温度が安定

ファストブロック防水工法

三ツ星ベルトの次世代型防水

通気層付きEPDM系ゴムシート防水工法

- ①スピーディーな施工が可能
- ②シート防水+通気効果で防水性能が向上
- ③建設技術審査証明を取得 [BCJ-審査証明-289]



【材料説明動画】   【HP特設サイト】 

三ツ星ベルト株式会社 建設資材本部

本社/〒653-0024 神戸市長田区浜添通4丁目1番21号 ☎(078)685-5771(ダイヤルイン)
東京(03)5202-2506/大阪(078)685-5791/名古屋(0568)41-7600/福岡(092)441-4453
札幌(011)841-9131/広島(0829)32-9292/四国(0879)42-3189

改質アスファルト防水完全常温粘着工法 アスファイン工法



改質アスファルトルーフィングを、ルーフィング裏面の粘着によって、下地に張付ける環境配慮型改質アスファルト防水工法です。ルーフィングの仕上げをストレート砂に替えて高耐候性フィルムとすることで、意匠性に優れた仕上げが可能です。

- 特長**
- 1 意匠性**
表面を特殊加工したフィルム仕上とする事で表面の凹凸が無く、大幅に意匠性が向上します。
 - 2 環境性能**
火気を一切使用せず、粘着により張付けることが可能なため、環境性能に優れています。
 - 3 施工安全性**
火気を一切使用せず、フィルム仕上げによる軽量化で、安心・安全に施工することが可能です。

アスファインルーフN

合成繊維不織布を基材とした粘着層付き特殊改質アスファルトルーフィングです。露出防水の最上層に使用します。(特殊加工したフィルム仕上)

幅：1m×12m
重量：29kg/巻
厚さ：2.0mm

構成

- 改質アスファルト
- 合成繊維不織布
- 特殊フィルム
- 改質アスファルト
- 粘着層
- 剥離紙

総合防水材料メーカー **日新工業株式会社** 日本アスファルト防水工業協同組合

営業統括部 〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4
TEL: 03-3882-2571 FAX: 03-3881-8545
https://www.nisshinkogyo.co.jp/

事務局 〒120-0025 東京都足立区千住東2-23-4 日新工業(株)内
TEL: 03-6806-2666 FAX: 03-6806-2667
http://www.nihon-as.or.jp/

山形県知事許可(般-30)第701597号

株式会社 高輝工業

代表取締役 高橋 直幹

本社 〒997-1321 山形県東田川郡三川町大字押切新田五反98-1
TEL.0235-68-1816 FAX.0235-68-1817
庄内 〒999-7781 山形県東田川郡庄内町余目字三人谷地212-4
TEL.0234-28-8606 FAX.0234-28-8607
仙台 〒984-0037 宮城県仙台市若林区蒲町字東9-2
TEL.022-357-0719 FAX.022-357-0818

改修(建築・土木)総合仕上工業

建築工事/防水工事/防食工事/溶射工事
アスベスト処理工事/コンクリート補修工事

株式会社 ナカマ

代表取締役社長 佐々木 強

〒026-0001 岩手県釜石市大字平田第三地割61番地24
TEL.0193-26-6880 FAX.0193-26-5660
http://www.eiwa-heartmake.com/
E-mail: eiwa-2@celery.ocn.ne.jp

建築・防水をハートメイクする

超速硬(瞬間硬化型)スプレー工法施工店

株式会社 E

代表取締役社長 佐々木 強

〒026-0001 岩手県釜石市大字平田第三地割61番地24
TEL.0193-26-6880 FAX.0193-26-5660
http://www.eiwa-heartmake.com/
E-mail: eiwa-2@celery.ocn.ne.jp

あおけん

株式会社 青建防水工業

代表取締役 木村 義知

本社 青森市大字新城市山田675番27号
電話(代表)017-788-4343
FAX 017-788-4480
会社アドレス E-mail: aoken@k.purea-web.net
仙台営業所・八戸出張所・むつ出張所

(一社)全国防水工業協会
防水防食・床版防水

株式会社 テクノ中央

代表取締役 寺沢 学

青森県八戸市新井田字重地下51-12
TEL.0178-25-6789 FAX.0178-25-0405

・土木・建築防水・内外塗装・吹付工事

イトウ防水工業株式会社

代表取締役 伊藤 貴博

〒992-0038 山形県米沢市城南3丁目3番10号
TEL.0238-23-8321代 FAX.0238-24-4759
E-mail: bousui@ms3.omn.ne.jp

調査・診断から提案・計画・施工
総合防水工事

株式会社 マリエス工業株式会社

代表取締役 岡田 利成

〒020-0846 盛岡市流通センター北1-10-11
TEL.019-639-0411 FAX.019-639-1137
http://www.maruesu.info/ E-mail: main@maruesu.info

豊富な知識と実績で最適な防水工法をご提案いたします

漏水調査・防水診断・防水施工・外壁改修

北星建設株式会社

代表取締役 本野 雅道

東北防水改修工事協同組合
東西アスファルト事業協同組合東北地区指定工事店
ダイフレックス防水工業協同組合
サンタック防水工業協同組合

〒020-0832 岩手県盛岡市東見前9-129
TEL.019-637-5611 FAX.019-637-9911

総合防水工事・コンクリート構造物 補修補強

株式会社 昭栄工業

代表取締役 松山 昇榮

(本社)青森県五所川原市大字漢字船越344-12
TEL.0173-34-4309 FAX.0173-34-4316

防水工事・外壁補修工事

北原建材工業株式会社

仙台営業所
所長 升本 茂樹

〒984-0015 仙台市若林区卸町一丁目5-8
TEL.022-236-6768 FAX.022-239-1082